

令和7年12月11日  
独立行政法人水資源機構  
筑後川局  
筑後川上流総合管理所  
筑後川下流総合管理所

## 渴水対策本部の設置について

(筑後川局、筑後川上流総合管理所、筑後川下流総合管理所)

九州北部では、本年9月から少雨が続いており、特に11月の筑後川流域の平均雨量は平年の1割ほどにとどまっています。

これに対して11月上旬より必要な水をダムから補給したこと  
で、水資源機構が管理する江川ダム、寺内ダム、小石原川ダム  
及び大山ダムの貯水量は平年に比較して少ない状態で推移して  
います。

今後、更に少雨が続き、ダムからの補給が続いた場合には、利水者の水源確保に支障が生じることが懸念されることから、令和7年12月11日に第4回筑後川水系渴水調整連絡会が開催され、第1次渴水調整事項が合意されました。

これを受け、独立行政法人水資源機構筑後川局、筑後川上流総合管理所及び筑後川下流総合管理所は、12月11日(木)15時30分に渴水対策本部をそれぞれ設置しましたのでお知らせします。

今後、関係利水者等と水源情報の共有を強化し、迅速かつ的確な渴水対応を行ってまいります。限られた水資源を有効に活用するため、節水にご理解とご協力をお願いします。

発表記者クラブ：国土交通省九州記者会、九州建設専門記者クラブ、久留米市政記者クラブ、  
佐賀県政記者クラブ、日田市政記者クラブ、西日本新聞朝倉支局、  
読売新聞筑紫支局、毎日新聞福岡本部社会部、朝日新聞福岡本部社会部

お問合わせ先：●渴水対策本部設置に関すること

筑後川局 総務課長 内海 うつみ 施設管理課長 海野 うみの  
電 話：0942（34）7001（代表）

●江川ダム、寺内ダム、小石原川ダム及び大山ダムに関すること

筑後川上流総合管理所 総務課長 松崎 まつざき 管理課長 村田 むらた  
電 話：0946（25）0113（代表）

●筑後大堰に関すること

筑後川下流総合管理所 総務課長 横川 よこかわ 管理課長 四方 しかた  
電 話：0942（26）4551（代表）

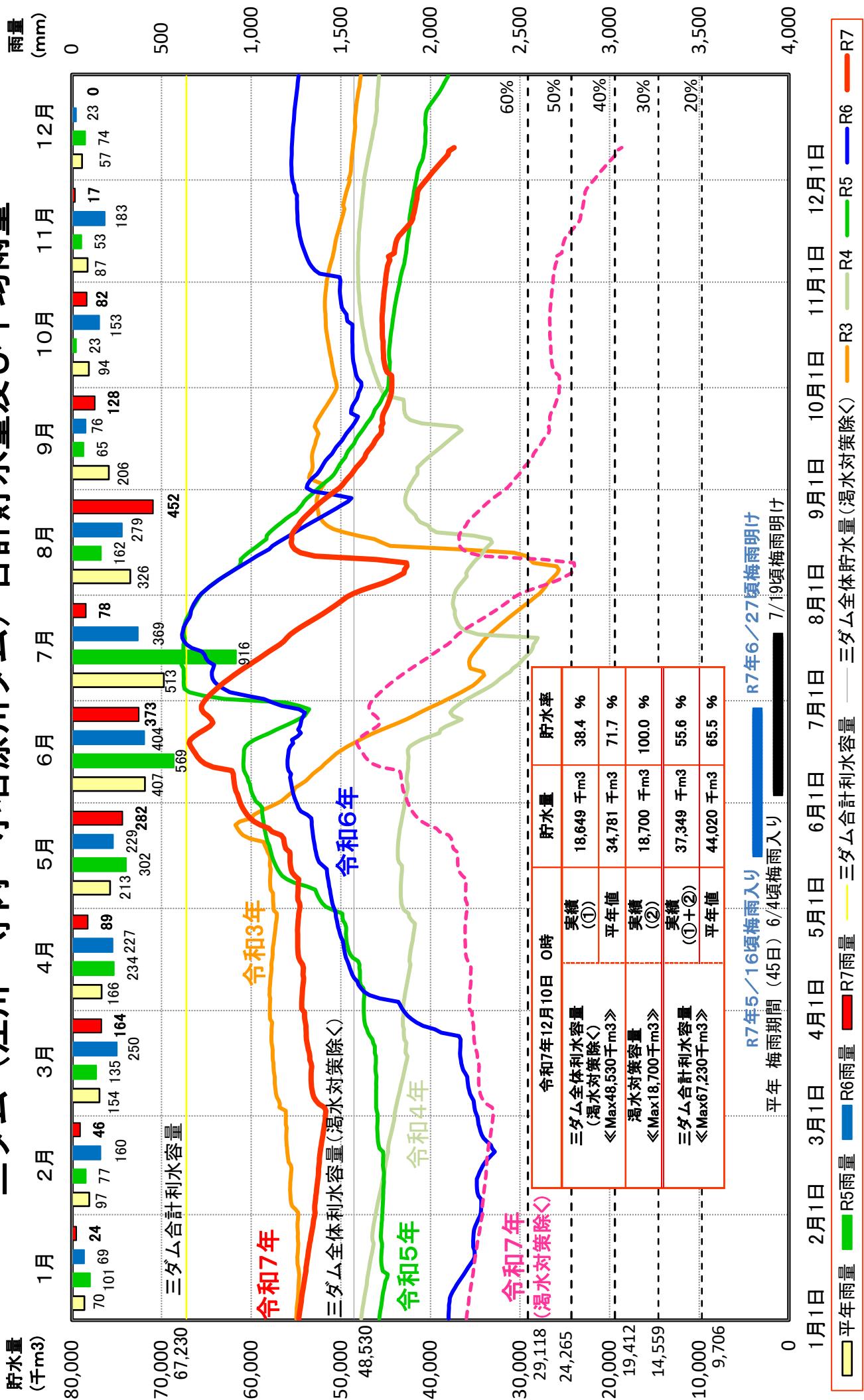
## (水資源機構が管理するダムの現在の貯水状況)

【12月10日(水)0時現在 3ダム(江川、寺内、小石原川ダム)、大山ダム及び筑後大堰】

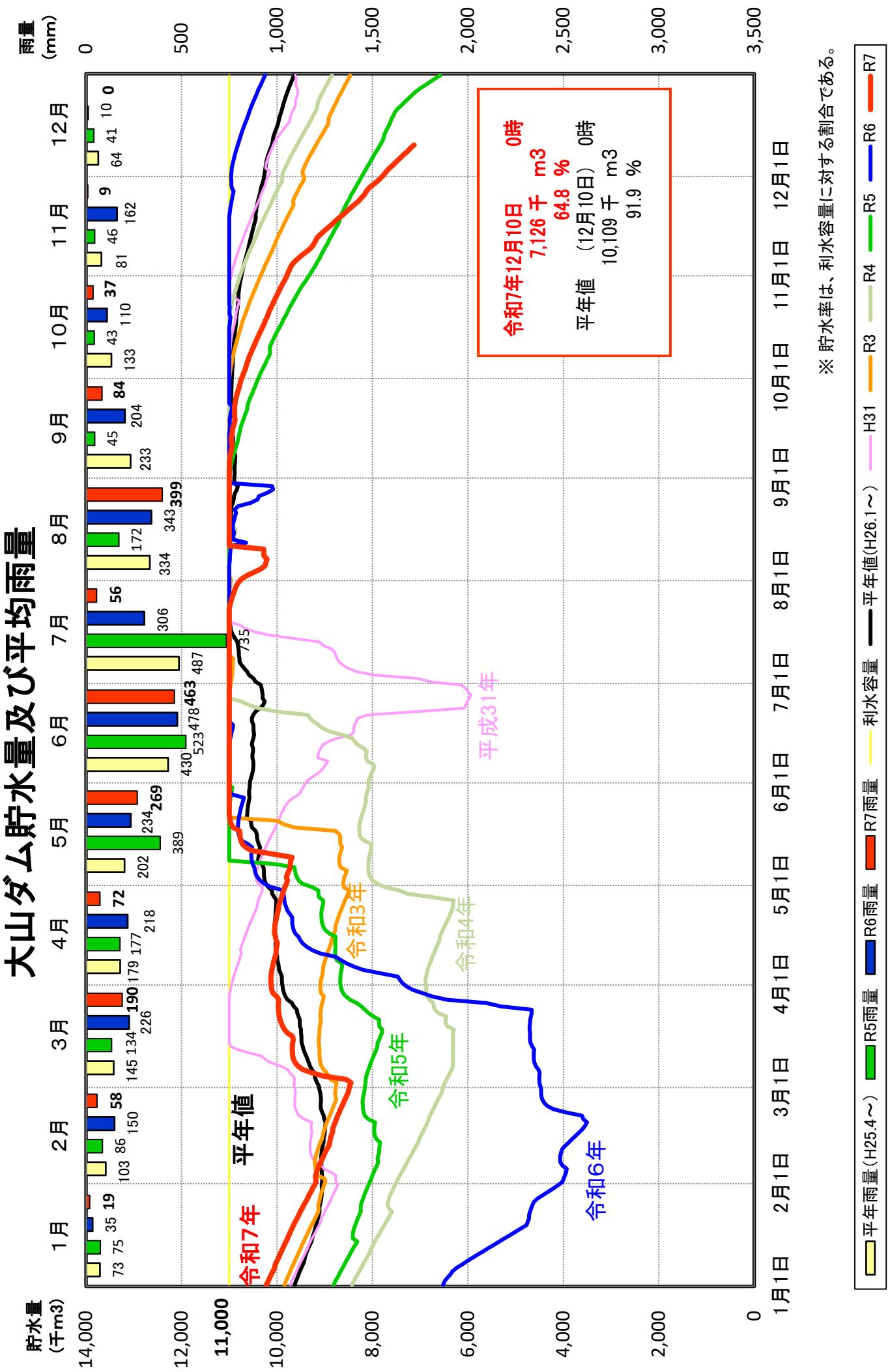
ダム名など	貯水量	貯水率
3ダム	1,865万m <sup>3</sup> ※	約38% (平年値約72%)
大山ダム	713万m <sup>3</sup>	約65% (平年値約92%)
筑後大堰	66万m <sup>3</sup>	約71%

※ 渴水対策容量を除いた貯水量。渴水対策容量とは、危機管理対策として小石原川ダムに緊急水として備蓄される容量

### 三ダム（江川・寺内・小石原川ダム）合計貯水量及び平均雨量



寺内ダム再生事業により利水容量を変更 令和7年4月1日～8,230千m<sup>3</sup>(変更前: 9,000千m<sup>3</sup>)  
寺内ダム合計利水容量を~~計~~変更 三ダム合計利水容量: 67,230千m<sup>3</sup>(変更前: 68,000千m<sup>3</sup>)



## 江川ダム、寺内ダム、小石原川、大山ダムの貯水池状況

	貯水率100%の貯水池	12月10日時点
江川ダム		
寺内ダム		
小石原川ダム		
大山ダム		

## 【參考資料】

## 位置図

